



きらびやかに光り輝く「サウンドイルミネーション2017」＝27日、掛川市満水で

つま恋に 森の輝き 舞い降りる

掛川市満水の複合リゾート施設「つま恋リゾート彩の郷」で二十七日、二百万球の発光ダイオード（LED）を使った「サウンドイルミネーション2017」の点灯式があった。バラのブーケや木々をイメージしたタワーが音楽に合わせて夕闇に浮かび、招待客が歓声を上げた。

ヤマハから経営を引き継いだホテルマネージメントインターナショナル（本社・東京都）が「森の輝きが舞い降りる」と題してデザインを一新した。ポピュラーソングをアレンジした曲に合わせ、花や星、レーザービームがパターンを変えて点灯。昨年も訪れた掛川市内の主婦戸塚麻未さん（三）は「音楽が大人っぽく

変わり、電飾もいろんなパターンがある」と感激していた。

一般営業は二十八日から来年四月八日まで。日没後に点灯する。入場料は大人千二百円、小学生六百円、幼児は無料。問い合わせは、つま恋リゾート彩の郷＝電話0537（24）1111＝へ。（赤野嘉春、写真も）

つま恋に 森の輝き 舞い降りる